

中世芸能の祖となった天台声明と、イタリア古典歌曲。

「うた」はどのように誕生し、発展してきたのでしょうか。

中世の空間・国宝三井寺光浄院客殿を舞台に

二つの「うた」が呼応する、深くて新鮮な世界……

音の三井寺が、いま、姿を現わす。

Miidera New Sounds Vol.01

《音の三井寺・その壺》洋の東西、聖俗を超えて

——うたの邂逅——

天台声明とイタリア古典歌曲

2021年6月5日(土) 14:00/18:00開演(2回公演) ※昼の部:終了後アフタートークつき

会場:三井寺・光浄院客殿

定員:各回50名(一般40名、学生若干名) 参加費(入山料含む):一般 5,000円、学生 2,000円(25歳以下)

主催:一般社団法人文化農場(なごらの座・座)

後援:滋賀県・滋賀県教育委員会、大津市・大津市教育委員会、文化・経済フォーラム滋賀 特別協賛:中山倉庫、滋賀石油

協賛:京阪電気鉄道、びわ湖大津観光協会、びわ湖大津プリンスホテル、琵琶湖汽船 協力:三井寺、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

チケットの申し込み:なごらの座・座(<https://nagara-zaza.net/contact/>)/びわ湖ホールチケットセンター窓口(発売開始:3月27日、現金のみ、一般のみ取り扱い)/e-チケットなど ※未就学のお子さまの参加はご遠慮ください

第一部

三井寺流声明

天台寺門宗総本山 声明衆

「供養文」/「四智讃」/「仏讃」/「百八讃」/「普賢讃」

第二部

「歌」の誕生とイタリアの愛のうた

びわ湖ホール声楽アンサンブル

指揮:本山秀毅

モンテヴェルディ:「アリアンナの嘆き」五声・独唱

カッチーニ:「アマリリ麗し」

カリッシミ:「勝利だ、私の心よ」

ローザ:「側にいることは」

ほか

ZaZa

<https://nagara-zaza.net/>



うたの邂逅

天台声明とイタリア古典歌曲

第一部

三井寺流声明

古来より声明は、仏法の真髄に通じる重要な修行と位置づけられ、その調べは「声相清雅」にして「音体哀温」といわれてきました。なかでも三井寺の声明は、その独特の音調から「三井の怒り節」、「アタリ節」と呼ばれ、平安後期に琵琶の名手として知られる妙音院師長(1138~1192年)によって整えられたと伝えています。「波濤が巖にあたり砕け、その波は再び勢を得て大海にひくが如し」と称される勇壮な唱法は、ことに四智讃や仏讃など「大ユリ」や「小ユリ」を基調とした声明曲によく表現されています。

こうした声明の相承は、仏法の真髄に通じる重要な修行と位置づけられ、三井寺では「長声職」と呼ばれる声明に優れた僧侶を中心に伝承され今日に至っています。

〈演奏曲〉

「供養文」「四智讃」「仏讃」「百八讃」「普賢讃」

声明衆 (出演者)

福家俊彦 福家紀明 滋野敬宣 久世月寿 梅村敏明 秋田幸輝 川合弘暉
加藤明信 小林慶吾 柳田暹昭 中原賢明 福家俊孝 久高悠照
中村虚空 西坊信祐 犬山空翼

2021年6月5日(土)14:00/18:00開演(2回公演)

※開場は開演30分前 ※昼の部:終了後アフタートークつき

会場:三井寺・光浄院客殿 定員:各回50名(一般40名、学生若干名)

参加費(入山料含む):一般 5,000円、学生 2,000円(25歳以下)

チケットの申し込み:ながらの座・座(<https://nagara-zaza.net/contact/>) /

びわ湖ホールチケットセンター窓口(発売開始:3月27日、現金のみ、一般のみ取扱い) / e-チケットなど

※未就学のお子さまの参加はご遠慮ください

主催:一般社団法人文化農場(ながらの座・座)

後援:滋賀県・滋賀県教育委員会、大津市・大津市教育委員会、文化・経済フォーラム滋賀

特別協賛:中山倉庫、滋賀石油

協賛:京阪電気鉄道、びわ湖大津観光協会、びわ湖大津プリンスホテル、琵琶湖汽船

協力:三井寺、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

©新型コロナウイルス感染拡大予防について

「ながらの座・座」では、新型コロナウイルス感染拡大予防についてガイドライン(公益社団法人全国公立文化施設協会発行)に対応して以下のような対策をとっています。(入場は少人数ずつ、スタッフが誘導/手指の消毒のための備品設置/スタッフ・来場者ともマスクの着用)ご協力のほどよろしくお願いたします。

第二部

「歌」の誕生とイタリアの愛のうた

長い音楽の歴史の中で、われわれが親しんでいる伴奏を伴う「歌」はどのように生まれ、発展してきたのでしょうか。それを知るためのキーワードは「モノディ様式」という言葉です。一つの旋律が和音の上に展開される様式を意味しますが、当たり前のようなこの形になるまでに音楽の歴史が積み重ねられました。この様式によって「うた」は、それまでの複雑に絡み合った多声音楽から、画期的な展開を遂げたのです。メロディの美しさは際立ち、言葉のニュアンスが人々の心を打つ「うた」が生み出され始めることになりました。

そしてその歴史の転回点の舞台はイタリアでした。世俗の愛の歌が多声により歌われていた時代から、ひとりの「個」を感じさせる主観的な歌への変化が現れます。今回は、その発展を、声楽を学ぶうえで必須の「イタリア古典歌曲」によって紐解きます。この視点からこれらの耳馴染んだ歌曲をとらえるとき、そこには歴史を超えて歌い継がれる新たな価値と得難い魅力が見出されるはずです。

〈演奏曲〉

モンテヴェルディ:「アリアンナの嘆き」五声・独唱/カッチーニ:「アマリリ麗し」

カリッシミ:「勝利だ、私の心よ」/ローザ:「側にいることは」ほか

びわ湖ホール声楽アンサンブル

本山秀毅 指揮

びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者。京都市立芸術大学卒業。西ドイツ国立フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。パッハの声楽作品に深く傾倒し、全曲演奏に取り組むなど、宗教音楽を中心に演奏活動を続けている。第15回藤堂音楽賞賞、2001年京都市芸術新人賞、2016年長井賞受賞。現在、大阪音楽大学学長。京都パッサ合唱団主宰。

船越亜弥 ソプラノ

愛知県立芸術大学卒業、同大学大学院修了。ひろしまオペラレネッサンス『イル・カンピエッロ』、愛知祝祭管弦楽団主催「嘆きの歌」、「バルジファル」、「ニーベルングの指環」に出演。びわ湖ホールでは「魔笛」パミーナ、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィーラ、「ディドとエネアス」ディドをはじめ主要な役を演じている。

黒田恵美 ソプラノ

京都市立芸術大学卒業。同大学院修了。飯塚新人音楽コンクール入選。宮日音楽コンクール最優秀賞及びグランプリ受賞。オペラでは「コシ・ファン・トゥッテ」「ヘンゼルとグレーテル」「ジャンニ・スキッキ」「ミニオン」「カルメン」等に出演。また宗教曲や『第九』等のソリストとしても活躍している。現在、京都女子大学講師。

益田早織 メゾ・ソプラノ

東京藝術大学卒業。卒業後ヨーロッパで学び、第88回日本音楽コンクール入選など他入賞多数。第九、メサイア、モーツァルトやヴェルディのレクイエム、パッハのソロカンタータなどソリストを務め、オペラでは「ヘンゼルとグレーテル」ゲルトルト、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・エルヴィーラ、「泣いた赤鬼」女房などを演じている。



《三井寺》

〒520-0036 大津市園城寺町246

TEL 077-522-2238

<https://shiga-miidera.or.jp/>

●JR大津より徒歩20分

●京阪電鉄石坂線「三井寺」下車、徒歩5分

●名神高速「京都東」または「大津」より車で5分

《事務局/ながらの座・座》

〒520-0036 大津市小関町3-10

TEL 090-8576-7999 FAX 077-522-2926

<https://nagara-zaza.net/>



清水徹太郎 テノール

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第33回飯塚音楽コンクール第1位、第82回日本音楽コンクール入選他多数上位入賞。文部科学大臣賞、平成29年度坂井時忠音楽賞、平成30年兵庫県芸術奨励賞等受賞。『第九』や宗教曲のソリスト、オペラでは主要な役を務める。京都市立芸術大学、大阪音楽大学、滋賀大学、京都市立堀川音楽高校各講師。



津國直樹 バリトン

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。RMF奨学金を得てウィーン国立音楽大学卒業。帰国後は数多くの公演に出演。JSGシュューベルト国際歌曲コンクール2位、並びに聴衆審査による特別賞。友愛リートコンクール1位、同時に文部科学大臣奨励賞。日本音楽コンクール3位。桃山学院教育大学非常勤講師。京都子どもの音楽教室非常勤研究員。



パブロ・エスカンデ チェンバロ

ブエノスアイレスの音楽院でディプロマを取得後、オランダでチェンバロ、通奏低音をJ・オッホに、作曲をR・レイナに師事。2008年アメリカ・アリエノール作曲コンクール名誉賞。16年イタリア・ノヴァーラ映画音楽作曲コンクール入賞。TRINAC2017優勝。現在、日本テレマン協会ミュージックアドヴァイザー、テレマン室内合唱団指揮者、京都女子大学非常勤講師。

